

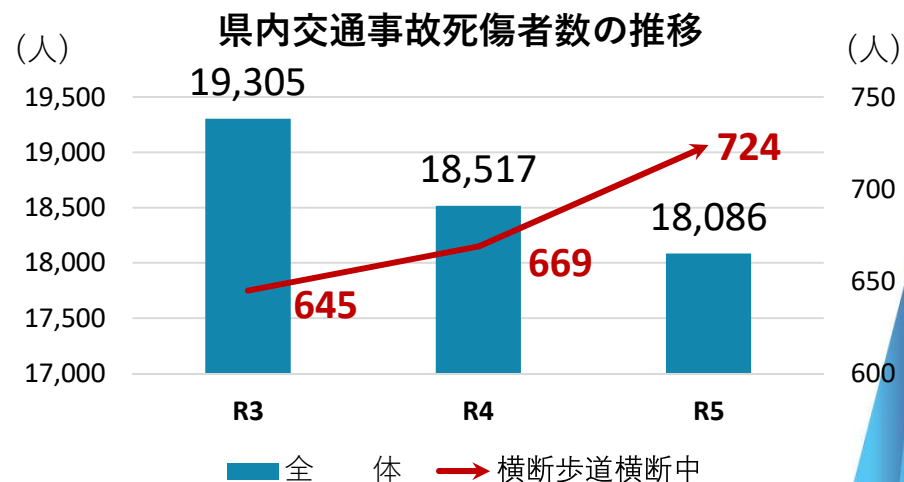
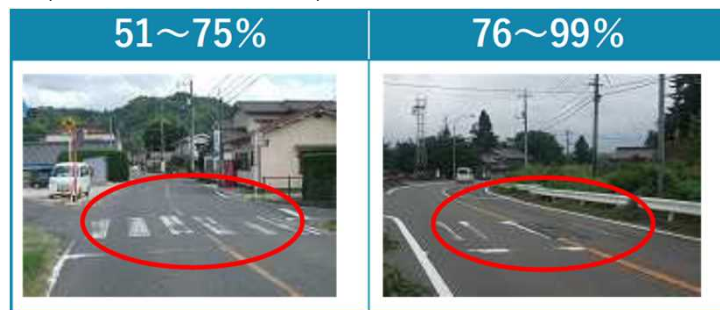
## 横断歩道等安全対策プロジェクト

### ■交通事故防止緊急対策の実施：8億円

- 本県の1月末現在の交通事故死者数は16人（前年対比+7人、全国ワースト1位）となっており、**交通事故防止対策が喫緊の課題**
- 緊急対策として、**消えかかった横断歩道やセンターライン等の引き直しを、通常事業費に上乘せし、実施**（約10,000箇所）

### ○横断歩道における緊急安全対策の実施：5億円

- ・引き直し箇所 摩耗率51%以上の横断歩道  
（摩耗率イメージ）



### ○県管理道路における緊急安全対策の実施：3億円

- ・センターライン等区画線の引き直し
- ・自転車レーン等のカラー舗装の引き直し等



（参考：センターライン引き直し前・後）

# 横断歩道等安全対策プロジェクト

## 横断歩道等の摩耗度と視認性に関するエビデンス

- ✓ **横断歩道や区画線の摩耗度が高くなると、視認性が悪化する** ((一社)全国道路標識・標示業協会調査)
- ✓ **路面標示材の素材メーカーのHPにも、視認性向上により、衝突事故を23~48%減らすことが可能とする資料が紹介されている** (米国運輸省連邦道路庁調査)

### 想定箇所 (例)

<b>神戸</b> 2,066本 (21%) <small>おうぶ</small> 県道小部明石線 (神戸市西区)		<b>北播磨</b> 662本 (7%) 県道高砂 加古川加西線 (加西市)		<b>丹波</b> 346本 (3%) 国道427号 (丹波市)	
<b>阪神南</b> 2,555本 (26%) 国道2号 北今津交差点 (西宮市)		<b>中播磨</b> 1,137本 (11%) 県道姫路環状線 広峰小学校前 交差点 (姫路市)		<b>淡路</b> 234本 (2%) <small>なだかしゅう</small> 県道洲本灘賀集線 (南あわじ市)	
<b>阪神北</b> 931本 (9%) 宝塚市道 (宝塚市)		<b>西播磨</b> 646本 (7%) <small>ほんだ</small> 県道西脇誉田線 (太子町)		約 <b>10,000</b> 箇所 の引き直しを実施	
<b>東播磨</b> 659本 (7%) 県道大久保稲美 加古川線 (明石市)		<b>但馬</b> 698本 (7%) <small>ささうら</small> 県道楽々浦 玄武洞豊岡線 (豊岡市)			

※県民局・県民センター名右の数値は、横断歩道の要補修本数 (構成比)

## 横断歩道等安全対策プロジェクト

### 阪神南

国道2号北今津交差点(西宮市)

**交通量が多く**事故の危険性が高い



### 阪神北

宝塚市道(宝塚市)

**学校に近く**事故の危険性が高い

